

私のヒナンヒョウメイ



目黒区の課題



コロナ禍における適切な避難行動

水害の場合安全な場所にいる人は避難場所に行く必要はなく、避難する事により避難所における感染リスクが高まるほか、避難中の事故等の恐れもある。コロナ禍の中で適切な行動をどのように促すかが課題

STEP
01

2019年度の大雨災害時に具体的にどのように避難が行われたかを確認

STEP
02

風水害にフォーカスし目黒区職員と目黒区民とで議論 & アイデア出し

STEP
03

防災、減災、ヒナンは、ジブンゴトとして、ヒョウメイしていく

＼未来に対して地域や担当課の縦割り分断が無い、情報の分断やフローの分断がない防災減災を作りたい／
その声を、行政に自分から届ける橋渡しになりたい！

私のヒナンヒョウメイ・サービス」コンセプト

【目黒区側】

何名ぐらいの区民が、どこの避難所に来たいと考えているか事前にわかる。
→さらに追加の質問へ誘導しより適切な避難方法の啓発をするきっかけにする！

《自宅避難の場合》

十分な備蓄品の準備がありますか？
(非常食、非常飲料水)

どこから避難する予定ですか？
(地名情報まで)

→ 来所するかもしれない住民のニーズを事前に把握できる

避難勧告がでたら、通知してほしいですか？
避難所が開設したら、通知してほしいですか？
→ 住民に寄り添うサービスへ



【目黒区民側】

避難する予定の場所を、事前に行政機関に伝えられる。

コロナ対策が不安な中で、避難方法の啓発系、施策をよりよく知ることができる

- ▶ ご一緒に何人避難する予定でしょうか？
- ▶ ペットと一緒に避難されますか？
- ▶ 避難所でお手伝いが必要な方（要介護の方）も一緒に避難されますか？
- ▶ どこから避難する予定ですか？
- ▶ 避難勧告のプッシュ通知が要りますか？



適切な避難に繋がられる！

目黒区のオープンデータを利用して、「私の避難表明」フォーマットを開発！
無償のGoogleアンケートで 事業拡大も容易！

